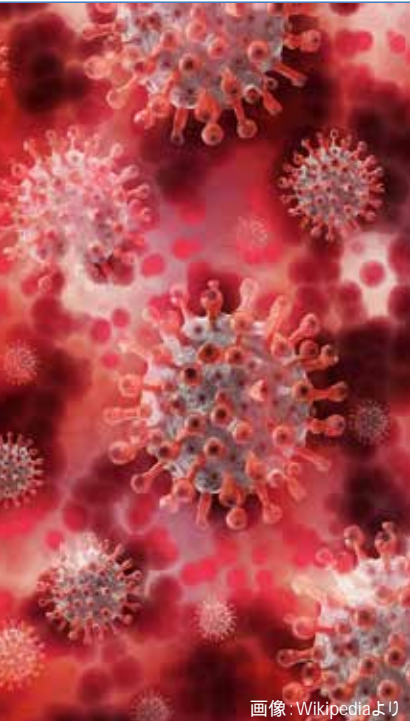


ニューノーマル時代のGIS



画像: Wikipediaより

名 称	第13回 特別講演セミナー「ニューノーマル時代のGIS」
日程/時間	令和4年2月25日(金) 講演開始13:00 講演終了17:05(詳細裏面)
場 所	スナッフ新潟 新潟市中央区天神1番1号(プラカ3 1F) TEL 025-278-3892
参加費	参加費 無料 定員 100名
参加方法	Webinarによる視聴(申込アドレス nga_office@niigatagis.com) オンラインによるセミナー
主催/共催	にいがたGIS協議会/一般社団法人地理情報システム学会
後 援	国土地理院北陸地方測量部 新潟県ICT推進協議会 公益財団法人にいがた産業創造機構 新潟県IT産業ネットワーク21

ニューノーマル時代のGISが果たす役割について ご挨拶とセミナー参加への誘い

2019年12月、中国武漢市に滞在して感染した男性は1月6日に帰国しました。日本国内での新型コロナウイルス感染症の始まりです。世界の片隅で静かに始まったこの災禍が、やがて世界中の多くの人々を狙い感染させていくことになるとは、このとき誰も想像しませんでした。

そして、今われわれは“With corona”でコロナウィルスとともに生活しています。

ニューノーマル(新しい生活様式)の始まりです。

精神的にも経済的にも大変な時代となりましたが、このような非常時においても人々が住みやすく、安心して生活できる居住空間を創る必要があります。

県民や市民が平和で穏やかな日々の営みを過ごせる環境づくりが求められています。

そのためには過密でストレスフルになりがちな都市部、そして今回のコロナウィルスがもたらしたリスクなど、過度に集中する人口過剰地域をつくるのではなく、居住を村落部にもある程度分散して文化的で快適な生活ができるような仕組みづくりが重要となります。

人口集中による公衆衛生的なリスクを排除し、都市的利便性を併せ持つ新潟市のような都市が、これからの国土形成の視点として重視することが求められてくると考えます。

コロナ禍を経て、ニューノーマル(新しい生活様式)を獲得したわれわれを待つ社会システムはどのような世界が描かれるのでしょうか。そこには従来、基本機能としてあったコミュニティやまちづくりの有りようはどのような姿となっているのでしょうか。今回のセミナーは漠然と抱く不安や心配をデジタルの力で解決する端緒となるように学びを進めたいと考えています。

さて、コロナ禍においてデジタルトランスフォーメーション(DX)は物理的な接触をせずに「人」と「人」をつなぎ、「情報」と「情報」をつなぐことで、「コト」と「コト」をつなぎました。

国内で遅れていた情報化の部分が急速に進みはじめ、ライフスタイルや人流、日常生活の行動パターンも変容させようとしています。

在宅勤務、リモート会議など、従来のビジネス環境ではほとんどあり得なかった働き方で、ワークライフバランスが問われるようになってきました。

コロナという災禍に対し、転禍為福(禍転じて福と為す)ため、デジタルによる社会システムの再構築を行い、従来の業務モデルをデジタルを介したモデルに更新することで、新しい万人向けの仕組みを作り出せることでしょう。これに寄与するため、GISという地理空間情報は存在します。

今回のセミナーは2年ぶりに開催いたしますが、このセミナーから協議会活動を再始動します。

お時間の許す限り、皆さまお誘いの上、是非ともご視聴にご参加ください。

ご参加を楽しみにお待ちしております。

にいがたGIS協議会 会長 坂井 宏子

申込方法 Mailにてお受け致します。

ホームページ上(www.niigatagis.com)にある申込書をダウンロードいただき、団体名、電話、ご芳名、役職、メールアドレス等を入力して、協議会事務局あてのメールアドレス(nga_office@niigatagis.com)に添付して、ご送信ください。
なお、定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

申込期限 令和4年2月18日(金)

問合せ先 にいがたGIS協議会事務局(柳中央グループGIS事業部内) 若月、坂井、武藤宛

〒950-0954 新潟市中央区美咲町1丁目4-15

TEL : 025-282-2600 E-mail : nga_office@niigatagis.com

【お願い】本セミナーは新型コロナウイルスの感染状況に応じて開催を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。誠に申し訳ございません。

講演者概要 詳細は裏面をご覧ください

基調講演
新潟大学大学院医歯学総合研究科
特任教授 菟浦川 由郷 氏

特別講演
新潟市 まちづくり推進課
主査 寺澤 昂 太 氏

講演(アドバイザー)
新潟県立大学国際地域学部国際地域学学科
准教授 関谷 浩 史 氏

賛助会員各社による関連講演

- ▶ ESRIジャパン株式会社
- ▶ 株式会社ITスクエア





豊かな県土をGISで創ります

新しい生活様式

長期間にわたって感染拡大を防ぐために、飛沫感染や接触感染、さらには近距離での会話への対策を、これまで以上に日常生活に定着させ、持続させなければなりません。それを最新のICT技術によって支援できると考えております。

GIS技術

GISは地図を電子化しPCなどで簡単に使える仕組みです。紙地図と異なり、更新や加工を手軽に行えます。また、データベースと連携させることができ、文字や写真、ファイルなどの連携もできます。

DX

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立することです。

○ 協議会会員企業

正会員

- (株)BSNアイネット
- (株)キタック
- 金井度量衡(株)
- (株)プレス

賛助会員

- ジオテクノロジーズ(株) (旧IPC)
- ESRIジャパン(株)
- (株)NTTデータCCS
- (株)GISリサーチアソシエイツ
- (株)T-Base-Life
- フィンロードコンサルタント(株)
- (株)ITスクエア

特別会員

- 国立大学法人 新潟大学



開演 / 受付
12:30-13:00

本日は有難うございます。開演までしばらくお待ちください

開演のご挨拶
13:00-13:10

主催者挨拶 主催者よりご挨拶申し上げます

にいがたGIS協議会 会長 坂井 宏子 氏

講演 1
13:10-14:10

基調講演 公衆衛生の視点からニューノーマル時代を読み解く

基調講演 新潟大学大学院医歯学総合研究科(十日町いきいきエイジング講座)
特任教授 菖蒲川 由郷 氏
「人間のためのGIS 原点への回帰」

講演 2
14:10-14:40

特別講演 「にいがた2 km」のまちづくり戦略とは

特別講演 新潟市都市政策部 まちづくり推進課
主査 寺澤 昂 太 氏
「新潟都心のまちづくり にいがた2 kmについて」

休憩
14:40-14:50

休憩 休憩のためしばらく休場いたします

講演 3
14:50-15:50

講演 実践的な事例による講演をお聞かせください

講演 新潟県立大学 国際地域学部 国際地域学科
准教授 関谷 浩史 氏
「(仮)災害リスクが高まる市街地の再生にむけた『メタバース』の可能性
—万代地域を対象とした『減災データベース』の構築—」

最新情報
15:50-17:00

賛助会員企業 賛助会員企業の最新情報をお届けいたします

各社プレセミナー

講演 ESRIジャパン株式会社 ソリューション営業グループ 課長 田中 宏典 氏
「3Dデータ利活用・BIM/CIMとの連携～インフラ分野のDX」

講演 株式会社ITスクエア 営業本部 マーケティング開発課 課長 齊藤 雅之 氏
「(仮)サイバーセキュリティ対策セミナー
DX時代に求められる重要な情報をまもるために」

開演のご挨拶
17:00-17:05

主催者挨拶 主催者より開演のご挨拶を申し上げます

にいがたGIS協議会 理事 五十嵐 一夫 氏

